



児童集会～給食委員会～

1月30日(木)の児童集会は、給食委員会からの発表でした。日常の給食委員会の子どもたちの活動や、給食の先生方がみんなのために取り組んでくださっていること等を紹介してくれました。また、クイズや劇もありました。

給食委員の子どもたちは、みんなが給食を受け取りやすいように、カードを置いたり、片付けの際にはご飯ケースにしゃもじが入ったままになっていないか等確認したり、残した食材の重さを測ったりしてくれています。そして、みんなに「苦手な食べ物も少しでも食べてみてほしい」と伝えてくれました。この残した食材の重さをクイズにも出されたのですが、答えは「20kg」と聞き、残菜の多さに驚いた様子でした。

給食レンジャーの劇では、「美味しく楽しい給食の時間」を支えてくれる人たちがいることを考え、牛乳パックを丁寧にたたむこと等、「自分でできることはきちんとしよう」と呼びかけてくれました。

最後の感想発表では、「これからも給食を残さずに、食べようと思いました。」や「今までは給食を残してしまっていたので、これからは残さずに食べようと思いました。」等がありました。



給食記念週間の取り組み(1/24～1/30)

先週の給食の時間には、1年生から6年生の「給食記念週間」での取り組みを動画で流されていました。給食を食べながら、動画を視聴していたようです。各学年の発表の一部を紹介します。

1、2、3年生の給食の先生へのメッセージ。

「給食の先生のおかげで、苦手な食べ物も少しずつ克服できています。これからも感謝したいです。」

「朝早くから給食の先生が給食を作ってくれていることを知りました。野菜を洗ったり、切ったりすることも魔法のようにできて、びっくりしました。給食の先生方が心を込めて作ってくださっていることを知って、残さずに食べようと思いました。」

4年生はオリジナル献立と給食俳句での感謝の表現。

「給食は、栄養満点 美味しいな」

「食べる前 感謝の気持ちで 手を合わず」

「美味しいな 給食の先生 ありがとう」

5年生は給食短歌での感謝の表現。

「揚げパンが 給食でると 全員の 利き手が上がり 揚げパンじゃんけん」

「寒い中 半袖頑張る 先生が 作ったご飯 前よりうまい」

6年生は給食の先生へのメッセージと理想の献立づくり。

栄養のバランスも考えながらの理想の献立。中には焼き肉丼もありました。

各学年の発表から、改めて給食のありがたさやバランス良い食事について考えたことが伝わりました。素晴らしい発表でした。

